

業務部速報

発信者》JREU

仙台地本業務部 / 湯ノ目

〒983-0852

仙台市宮城野区榴岡1-4-3

TEL 022-297-0155

FAX 022-291-3070

JR 031-3981~3

FAX 031-3980

2022年 2月 28日

申10号「乗務員区所の事務業務体制見直しについて」に関する申し入れ団体交渉

表題について団体交渉を行いました。概要を記載しますので引き続き組合員の皆さんの議論をお願いします。
不明な点や詳細等は業務部まで連絡をお願いします！

1. 具体的目的と今後の将来像を明らかにすること。

(回答) 社会の急速な変化を踏まえ、グループ経営ビジョン「変革2027」実現に向け、業務改革による生産性向上を目指し、効率的な事務運営体制を構築していく考えである。

- 【主な議論】・支社に集約して重複している部分がなくなるようにする。
・「変革2027」のフォーカスポイント仕事の高度化にあるように同種業務を集約する。
・新JINJRE稼働延期の影響はない。

2. 運輸車両部企画課に集約するにあたり、具体的体制・方法を明らかにすること。

また、施策実施時と実施後の担当者と教育方法について明らかにすること。

(回答) 業務に必要な要員は確保していく考えである。また、必要な教育は実施していく考えである。

- 【主な議論】・業務量の変動が一出面分の業務量で、転勤は発生する。
・集約後、数名で入力業務を行い、企画課としてバックアップはする。
・委託などはまだ考えていないが、将来的には検討する。
・職場事務で残った方は、どういう仕事ができるか、業務の融合として、現金を扱う仕事などの関連性を持たせる。
・現業に残る仕事も重複業務を減らし、若手の活躍フィールドを増やす。

3. 関係する組合員・社員のモチベーションを高めるための設備改善などを明らかにし、必要箇所の改善を行うこと。転出等については、本人希望を最大限尊重し丁寧な面談等を行い実施すること。

(回答) 必要な設備は整備していく考えである。

また、社員の運用については、任用の基準に則り取り扱うこととなる。

- 【主な議論】・支社は新庁舎で十分な広さがある。

4. 輸送総合システムの入力関係業務（勤務実態入力）の集約に伴い、関係組合員・社員に不利益など発生しないようにすること。

(回答) 社員の運用については、任意の基準に取り扱うこととなる。

- 【主な議論】・勤務指定などは現場で行うので、多く箇所から数支社に端末を持ってきて入力業務を行う。
・支社は、フレックスタイム制なので、ローテーションを組んで入力もできる。
(他の支社で、入力が間に合わなかったという事象は認識していない。)
・チェック体制は、入力担当とチェック担当別でこの間通り行う。最後の締めは現場で確実なので、最終チェックは現場でも出来、二重化になる。
・本人が確認できるのかは、過去の交渉通り。

5. 不都合等ある場合は、改善や見直しなど行うこと。

(回答) 具体的な提起があれば、「労使間の取扱いに関する協約（令和3年10月1日締結）」に則り取り扱うこととなる。